



「ネギ」と「ゴミ拾い」



校長 竹内 徳望

能登半島地震からおよそ2ヶ月となりますが、今もなお2万人余りの人々が避難所等に身を寄せ、車中泊を続けるなど、長期に及ぶ厳しい生活を余儀なくされています。また、能登地方を中心に6万棟以上の住宅に被害が確認されているほか、3万4000戸以上で断水が続いており被害の全容確認やインフラの復旧にはまだ時間がかかる見通しのようです。

そうした中、「1人で黙々とネギ切る市長さん 被災地の炊き出しボランティア」という記事が心に残っています。富山県滑川（なめりかわ）市で行われた被災地支援ボランティアにおいて、被災地支援のため、黙々とネギ切る男性が、実は滑川市の水野 達夫 市長さんだったという内容です。完全にプライベートでの参加で、職員を伴わず1人で2時間ほど、炊き出しに使うネギを切る作業をしていたのだそうです。水野達夫市長さんのお言葉によると、「普段からイベントがあれば顔を出して、市民の方々と対話を大事にしてきました。困っている方々が被災地にいるので、今できることをしたまでです」とのことでした。

ボランティア施設の代表の方が、エプロン姿でネギを切る水野市長さんについて、「ふらり1人でやってきて、現場に口出しせず、気も使わず、野菜カットを手伝えるだけ手伝って、休憩時間に参加者と対話し、特別な挨拶もせず、目途がいたら帰ったのが市長。政治家の現場視察の手本だ」とX（旧ツイッター）に投稿したことが、大きな反響を呼んだそうです。それについて、水野市長は「いつもの日常と変わらないのに、なぜこんなことになったのかな」と、狐につままれた様子だったとのことでした。

哲学者・教育者である 森 信三 先生のお言葉に、「名・利（みょうり：名誉や利益）というものは如何に虚しいものか。しかも人間は、この肉の体の存するかぎり、その完全な根切りは不可能といってよい。」というお言葉があります。森先生でさえ、かようにおっしゃることについて、水野市長さんはボランティアをすることの目的は違えず、それでいて、現地の方々の主体的な作業や対応を尊重するといった心のありようについて、私自身、大変感銘を受けるのと同時に、自分自身もかくありたいと改めて心がけるようになりました。

また、今年度も大活躍し、3月21日にロサンゼルス・ドジャースの一員として、韓国で開幕戦を迎えるメジャーリーガー 大谷 翔平 選手は、試合中や練習中、ベンチやフィールドに落ちたゴミを拾う姿がたびたび報道されていました。ワールドベースボールクラシックの準々決勝（イタリア戦）では、一塁にランナーがいたことから、強気なバッティングを期待されがちななか、チームを想ったの見事なセーフティバント。チームのために、いい意味で、期待を裏切りました。そうした姿が、メジャーリーグでプレイする選手からもリスペクトされているようです。

「陰徳」という言葉があります。「人に知らせずひそかにする善行。かくれた恩徳」を表す言葉で、仏教用語のようです。水野市長さんの行動や、大谷選手のさまざまな行動、見返りを求めず、さりげなく、善行を行っていくことが、結果的に自身により影響を与えているように感じられてなりません。

私自身も、そうありたいと思うと同時に、そんな東中生であってほしいと願います。

結びに、令和5年度も、ご家庭・地域をはじめとする本校関係者の皆様に、様々な面で本校の教育活動等にお力添えを賜りましたことに、心より感謝を申し上げます。本校生徒のために、1年間、本当にありがとうございました。

学校運営協議会 2月1日

第6回学校運営協議会を開催しました。通学路の安全確保や、学校行事の見直しについて協議しました。また、5年間学校運営協議委員を務めてくださった5名の方々は、今回が最後の学校運営協議会となりました。長きにわたり、本校の教育活動に参画していただきまして、ありがとうございました。



新入生説明会 2月2日

新入生説明会を実施しました。本校教育の概要や、規則等について説明しました。新入生の皆さんは、真剣な眼差しで会に参加していました。保護者の皆様、入学前に確認しておきたいことや、不安な点等がございましたら、遠慮なく学校までお問い合わせください。



手をつなぐ子らの交歓会 2月16日

幸手市北公民館にて、市内小・中学校の特別支援学級在籍児童・生徒による「第45回 手をつなぐ子らの交歓会」が開催されました。本校のあおぞら学級は、ボディーパーカッションと、合唱「COSMOS」を発表しました。発表をご覧になったある小学校の校長先生から「大変格調高く感動しました。小学校在籍時から大きく成長していますね。」とお褒めの言葉をいただきました。生徒と職員が一丸となった素晴らしい発表となりました。



【3月の学校行事】



日	曜	行事等
1	金	・県公立高校入学許可候補者発表 ・はぴ☆すた
2	土	
3	日	
4	月	・県公立高校追検査
5	火	・読み聞かせ ・全校朝会
6	水	・1・2年授業参観(5h)、保護者会(6h) ・県公立高校追検査入学許可候補者発表日
7	木	・専門委員会
8	金	・3年給食終了 ・はぴ☆すた
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	・卒業式予行
14	木	・卒業式準備
15	金	・第46回卒業証書授与式 ・給食なし
16	土	
17	日	
18	月	・給食終了
19	火	
20	水	春分の日
21	木	
22	金	・はぴ☆すた
23	土	
24	日	
25	月	・大掃除
26	火	・修了式
27	水	・学年末休業日
4/5	金	・新2、3年準備登校
4/8	月	・令和6年度始業式・入学式

令和6年度 授業時数特例校指定

本校は、令和6年度より、文部科学省から「授業時数特例校」に指定されました。

これは、教科等ごとの授業時数の配分を変更し、特別の教育課程を編成・実施することができるものです。

それを受けて、本校では、成人年齢が18歳に引き下げられたこと等を踏まえた、消費者に関する教育の充実と、変化の激しい時代を生き抜くために必須ともいえる、情報活用能力の育成を図っていく予定です。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。